

めざす子どもの姿 : **輝く よっかいちの子ども**

「第3次四日市市学校教育ビジョン」

めざす教師の姿

教育への情熱を持ち、豊かな人間性を備え、自己相互研鑽を積み、
確かな教師力を持った教職員を目指します。

教育支援課

四日市市教育委員会 教職員研修講座

基本研修

各担当者研修

専門研修

ライフステージ別研修
教科等研修
領域等研修
重点教育課題研修

特別研修

アカデミック・社会研修
夏季教育セミナー

「教師力向上のために」等を
活用した研修の推進

- ・ライフステージ(若手・ミドルリーダー)や職務に応じた教員研修の充実
- ・OJTを含む校内外研修と、校外研修を関連させた効果的な研修
- ・三重大学や企業・JAXA等との連携による校内外研修の充実

出前研修の推進

- ・ICTの活用による授業改善
- ・初任者研修や若手教員への訪問支援

研究事業の推進

- ・教育課題に対応した研究の推進(課題研究)
- ・研究成果の全市への普及

基本目標1 確かな学力の定着
基本目標4 学校教育力の向上

⑤ 教育効果を高めるICTの活用
② 確かな教師力を持った教職員
④ 特別な教育的支援～途切れのない支援～

「第3次四日市市学校教育ビジョン」

1 研究事業

○ 課題研究

	主 題	研 究 内 容 の 概 要
1	論理的思考力を育むプログラミング教育に関する研究 —小学校算数科における Scratch の活用を通して—	Scratch を活用した学習活動を通して、プログラミング的思考を意識した学習を重ねることが論理的思考力の向上につながるかを研究する。 算数科においてビジュアルプログラミング言語である Scratch を取り入れて授業を行う。完成見本（モデル）の動作を見せて、そのモデルを再現するためにはどのような命令、手順が必要かを分析し、それをもとに検証・修正・改善を繰り返してモデルへとつなげる学習をさせることで論理的に考える力を育むことができるのかについて検証する。
2	算数科における児童の学習意欲を高める振り返りのあり方 —文章記述による振り返りの有効性—	新学習指導要領が求める、「主体的・対話的で深い学び」の実現の手立てとして挙げられている「振り返り」の方法について研究する。 知識・技能の系統性が明確な算数科の授業において、児童の学習意欲を高めるためには、授業終末での文章記述による振り返り活動が有効であることを検証する。
3	別室登校生徒支援の方向性を共有する校内体制についての研究 —「がんばりチェックシート」を活用して—	別室登校をする生徒について、支援の方向性を教職員間で共有するための効果的な校内体制づくりについて研究する。 適応指導教室のアセスメントシート「がんばりチェックシート」を、別室登校をする生徒へのアセスメントにも活用する。アセスメントにより生徒の課題に合った支援の方向性を決め、それを教職員間で共有することで、各教職員がより連携し、見通しを持って組織的に支援にあたるような校内体制づくりにつながるかを検証する。